

2 0 2 5 年 度  
事 業 報 告 書

事業年度 自 2025年 4月 1日  
(第16期) 至 2026年 3月31日

公益社団法人日本パブリックゴルフ協会  
東京都中央区入船二丁目10番8号

(A001891)

## 2025年度事業報告書目次

■協会の概要	
1. 当法人の現況に関する事項	1
■公益目的事業1. ゴルフ競技会開催事業	
1. 開催競技及び競技参加者数	4
2. 競技の改善点	5
3. 競技開催実績	5
4. 機関紙の発行	12
■公益目的事業2. ゴルフ普及振興事業	
1. セミナー・研修事業	13
2. 交流・協力事業	13
3. 調査・研究事業	14
4. 他団体との協賛・後援	14
■その他の事業1. 収益事業 ハンディキャップ普及振興事業	
1. ハンディキャップ普及振興事業	15
2. JGAコースレート査定事業	17
■その他の事業2. 助成金事業	17
■法人の運営体制の充実を図るための取組	18
■むすび	18

## ■協会の概要

### 1. 当法人の現況に関する事項

#### (1) 会員に関する事項

##### ① 会員数

単位: 団体

種類	前年度末	当年度末	増減
正会員	50	50	0
準会員	4	4	0
賛助会員	18	19	+1
合計	72	73	+1

##### ② 地区別正・準会員数

単位: 団体

東日本地区	中部日本地区	西日本地区	合計
19	8	27	54

##### ③ 入退会の状況

単位: 団体

	区分	会員数	会員名
入会	賛助会員	2	クボタ浄化槽システム株式会社
			株式会社住地ゴルフ
退会	賛助会員	1	総合警備保障株式会社

#### (2) 主たる事務所及び職員に関する事項

##### ① 主たる事務所

東京都中央区入船2-10-8 オーク入船ビル4階

##### ② 職員に関する事項

職員数 合計6名(部長1名、課長1名、職員2名、パート2名)

#### (3) 役員会等に関する事項

##### ① 社員総会

定時社員総会	開催日	開催場所
	2025年6月17日	安保ホール(愛知県)
(議事事項)		
決議事項	第1号議案	2024年度財務諸表及び付属明細書並びに財産目録(案)承認の件
報告事項	第1号報告	2024年度事業報告の件
	第2号報告	2025年度事業計画の件
	第3号報告	2025年度正味財産増減予算の件
臨時社員総会	開催日	開催場所
	2025年11月6日	シャトレゼホテル長野(長野県)
(議事事項)		
決議事項	第1号議案	役員選任(案)の承認の件

##### ② 理事会

	開催日	開催場所
第1回	2025年5月27日	みなし決議
第2回	2025年6月17日	安保ホール(愛知県)
第3回	2025年9月29日	みなし決議
第4回	2025年11月6日	シャトレゼホテル長野(長野県)
第5回	2026年3月2日	アーバンホテル草津(滋賀県)

③幹部会

	開催日	開催場所
第1回	2025年6月17日	安保ホール(愛知県)
第2回	2025年11月6日	シャトレーゼホテル長野(長野県)
第3回	2026年3月2日	アーバンホテル草津(滋賀県)

④総務・財務委員会

	開催日	開催場所
第1回	2025年4月14日	WEB 会議
臨時第1回	2025年8月5日	WEB 会議
第2回	2025年9月29日	WEB 会議
第3回	2025年12月11日	WEB 会議
臨時第2回	2026年2月4日	書面会議

⑤事業・ハンディキャップ委員会

	開催日	開催場所
第1回	2025年4月16日	WEB 会議
第2回	2025年9月22日	WEB 会議
第3回	2025年12月16日	WEB 会議

⑥競技委員会

	開催日	開催場所
第1回	2025年4月30日	WEB 会議
第2回	2025年9月30日	WEB 会議
第3回	2025年12月19日	WEB 会議
臨時第1回	2026年1月22日	書面会議
臨時第2回	2026年2月4日	書面会議

⑦WEB サイトリニューアル委員会

	開催日	開催場所
第1回	2025年4月16日	WEB 会議
第2回	2025年7月22日	WEB 会議
第3回	2025年8月18日	WEB 会議
第4回	2025年11月21日	WEB 会議

⑧合同(事業・ハンディキャップ、競技)委員会

	実施日	開催場所
第1回	2025年7月29日	WEB 会議

⑨全国運営委員会

	開催日	開催場所
第1回	2025年8月22日	WEB 会議
第2回	2026年2月6日	WEB 会議

⑩スポンサー会議

	実施日	開催場所
第1回	2025年10月21日	イオンコンパス東京八重洲(東京都)

⑪会計監査

	実施日
第1回	2025年5月19日

#### (4) 対処すべき課題

##### ① 競技参加者数の拡大

2025年度の選手権競技(予選・地区決勝・全日本)の参加人数は、加盟コースによる開催会場数減少が影響し、15,266名となり前年度比で29名(▲0.2%)の減少となった。

一方のアンダーハンディ競技も、開催会場数減少の影響から、前年度比294名(▲4.9%)の減少となった。また、スクランブルアマチュアゴルフフェーズ選手権の増加もあり、全競技参加者数は33,805名となり前年度比で129名(+0.4%)の増加となった。

競技参加者数の拡大は引き続き当協会の重要な課題である。今後も、選手ファーストの競技運営に取り組むと共に、メイン競技のアマチュアゴルフフェーズ選手権をはじめとする競技参加者数減少に歯止めをかけるため、開催会場のさらなる拡大を目指す。

##### ② ハンディキャップ普及事業の推進

当協会のJGA公式ハンディキャップ取得者は約11,000名で、高額なゴルフ会員権の取得を必要とせず、誰でも低廉な登録料で手軽に取得できる点から、多くのアマチュアゴルファーの支持を得ているが、取得者は減少傾向にある。

JGA公式ハンディキャップの普及は、全てのアマチュアゴルファーと、ゴルフ普及のための活動に極めて重要である。また、ハンディキャップ取得者の拡大には、同時に取得したハンディキャップが使用出来る競技会を、数多く提供することが効果的であると考え、同一競技を同日開催出来る、スロープレートによるアンダーハンディ競技のPGSスポンサー杯を、2021年度より年間延べ200を超える会場で開催している。また、全日本スロープレートアンダーハンディ競技を、スポーツ庁長官杯第9回ゴルフフェスタ全国大会(公益財団法人日本ゴルフ協会との共催)を兼ねて、9月に全国19コースで開催予定だったが、台風の影響により14コースが中止となり、14名の参加に留まった。さらに、JGA公式ハンディキャップ取得者を対象にした、クラス別スクラッチ競技「PGSチャリティー東日本スクラッチアマチュアゴルフフェーズ選手権」には197名、女性ゴルファーのみの競技会「WOMEN'S GOLF FESTA」は春季と秋季の2回に開催数を増加し、全国28コースで153名の参加を得た。

「全日本スクランブルアマチュアゴルフフェーズ選手権」、「PGSチャリティー東日本ダブルスゴルフ選手権」、「PGS中部日本ダブルス選手権競技」に6,502名が参加。また、社会人ゴルファーを対象とした「全日本ビジネスゴルフフェーズ選手権」は、個人戦と世界大会の日本代表選考会も兼ねたダブルス戦の2競技合計で1,916名となり前年度比77名(+4.2%)と増加した。

##### ③ 正会員・準会員・賛助会員の拡大

正会員・準会員数は、2009年度の90団体をピークとして、2025年度末には54団体まで減少した。

また、賛助会員は2022年11月に会員制度を口数制度(1口50,000円から)に変更したことを受け、会員数は2025年度末には19団体となった。

## ■公益目的事業1 ゴルフ競技会開催事業

### 1. 開催競技及び競技参加者数

#### (1) 競技参加者数

競 技		2024年度	2025年度	前年度比 (人数) (%)		
<スクラッチ競技>						
①アマ (アマ、女子アマ)	男子	(予選)	2,393	2,268	▲125	▲5.2%
		(地区決勝)	701	693	▲8	▲1.1%
		(全日本)	169	178	9	5.3%
	女子	(予選)	269	241	▲28	▲10.4%
		(地区決勝)	167	163	▲4	▲2.4%
		(全日本)	44	51	7	15.9%
	計	3,743	3,594	▲149	▲4.0%	
②シニア (シニア、女子シニア、ミッドシニア、女子ミッドシニア、グランドシニア、スーパーシニア)	男子	(予選)	2,118	2,173	55	2.6%
		(地区決勝)	461	464	3	0.7%
		(全日本)	145	153	8	5.5%
	女子	(予選)	530	564	34	6.4%
		(地区決勝)	173	182	9	5.2%
		(全日本)	63	64	1	1.6%
	ミッドシニア	(予選)	1,043	1,137	94	9.0%
		(地区決勝)	369	371	2	0.5%
		(全日本)	117	121	4	3.4%
	グランドシニア	(予選)	873	877	4	0.5%
		(地区決勝)	365	379	14	3.8%
		(全日本)	120	132	12	10.0%
	女子ミッドシニア	31	24	▲7	▲22.6%	
スーパーシニア	100	155	55	55.0%		
計	6,508	6,796	288	4.4%		
③ミッドアマ (ミッドアマ、女子ミッドアマ)	男子	(予選)	3,713	3,575	▲138	▲3.7%
		(地区決勝)	732	734	2	0.3%
		(全日本)	183	182	▲1	▲0.5%
	女子	(予選)	309	287	▲22	▲7.1%
		(地区決勝)	75	67	▲8	▲10.7%
		(全日本)	32	31	▲1	▲3.1%
	計	5,044	4,876	▲168	▲3.3%	
◆スクラッチ競技計		15,295	15,266	▲29	▲0.2%	
<アンダーハンディ競技他>						
①スポンサー杯／ハンディ杯	ダンロップ杯	(予選)	3,165	2,862	▲303	▲9.6%
		(決勝)	436	363	▲73	▲16.7%
	ブリヂストン杯	(予選)	1,755	1,812	57	3.2%
		(決勝)	296	290	▲6	▲2.0%
	ハンディ杯	(予選)	127	179	52	40.9%
グランドマンズリー		222	201	▲21	▲9.5%	
②ドリーム・エイジ	(予選)	507	316	▲191	▲37.7%	
	(決勝)	104	51	▲53	▲51.0%	

③その他				
・月例杯(西日本)	2,909	2,972	63	2.2%
(中部日本:うきうき旅ゴルフ) (予選)	155	136	▲19	▲12.3%
(決勝)	22	24	2	9.1%
・クラブ対抗戦(東日本)	274	268	▲6	▲2.2%
(中部日本)	164	158	▲6	▲3.7%
(西日本)	136	125	▲11	▲8.1%
・地区別ダブルス(東日本) (予選)	58	46	▲12	▲20.7%
(決勝)	32	36	4	12.5%
(中部日本) (予選)	100	100	0	0.0%
(決勝)	62	80	18	29.0%
・クラス別スクラッチ(東日本) (予選)	120	120	0	0.0%
(決勝)	68	77	9	13.2%
(中部日本)	27	0	▲27	▲100.0%
・スロープレート競技	104	14	▲90	▲86.5%
・ウィメンズゴルフ	155	153	▲2	▲1.3%
・スクランブル (予選)	2,632	2,892	260	9.9%
(決勝)	2,912	3,348	436	15.0%
・ビジネスゴルファーズ (予選)	1,243	1,318	75	6.0%
(決勝)	596	598	2	0.3%
◆アンダーハンディ競技他計	18,381	18,539	158	0.9%
総計	33,676	33,805	129	0.4%

## 2. 2025年度競技の改善点

### (1) 選手権競技地区決勝繰上げ対象人数の変更

2025年度競技より、予選から地区決勝への繰上げ対象人数を最終エントリー人数の25%(小数点以下の端数は切上げ)に変更した。

### (2) 全日本スクランブル選手権使用ティーの設定

2025年度より、全日本スクランブルアマチュアゴルファーズ選手権で小学生以下の選手が出場した場合、競技使用ティーにレディスティーを使用可能とした。

### (3) WOMEN'S GOLF FESTA開催回数の増加

2025年度より、WOMEN'S GOLF FESTAの開催を春季と秋季の年2回に増加し開催した。

## 3. 競技開催実績

### (1) 競技の概要

＜スクラッチ競技＞

#### ① 全日本アマチュアゴルファーズ選手権

##### A. 2025年度(第58回)全日本アマチュアゴルファーズ選手権

##### (ア) 予選

地区	東日本	中部日本	西日本	合計
予選数	20	11	28	59
参加者数(名)	1,110	464	694	2,268

##### (イ) 地区決勝

地区	開催コース	開催日	参加者数(名)
----	-------	-----	---------

1.東日本 A	イーストウッドカントリークラブ	5/10(土)～11(日)	167
2.東日本 B	千葉よみうりカントリークラブ	5/14(水)～15(木)	169
3.中部日本	名古屋広幡ゴルフコース	5/12(月)～13(火)	185
4.西日本	よみうりゴルフウエストコース	5/14(水)～15(木)	172
合 計			693

(ウ)全日本

	開催コース	開催日	参加者数(名)
全日本	ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場	6/10(火)～11(水)	178

## B. 2025年度(第24回)全日本女子アマチュアゴルファーズ選手権

(ア)予選

地 区	東日本	中部日本	西日本	合 計
予選数	7	—	9	16
参加者数(名)	76	—	165	241

(イ)地区決勝

地 区	開催コース	開催日	参加者数(名)
1.東日本	紫カントリークラブ あやめコース	5/5(月)～6(火)	43
2.中部日本	ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場	4/23(水)～24(木)	81
3.西日本	グランドオークプレイヤーズコース	4/22(火)～23(水)	39
合 計			163

(ウ)全日本

	開催コース	開催日	参加者数(名)
全日本	北神戸ゴルフ場	5/27(火)～28(水)	51

注)女子アマ、グランドシニア : 同日同会場で全日本大会を開催

## ②全日本シニアアマチュアゴルファーズ選手権

### A. 2025年度(第30回)全日本シニアアマチュアゴルファーズ選手権

(ア)予選

地 区	東日本	中部日本	西日本	合 計
予選数	12	9	21	42
参加者数(名)	1,037	570	566	2,173

(イ)地区決勝

地 区	開催コース	開催日	参加者数(名)
1.東日本	ハーモニーヒルズゴルフクラブ	5/22(木)～23(金)	159
2.中部日本	アリジカントリークラブ 花垣コース	6/3(火)～4(水)	143
3.西日本	水島ゴルフリンクス	6/5(木)～6(金)	162
合 計			464

(ウ)全日本

	開催コース	開催日	参加者数(名)
全日本	新君津ベルグリーンカントリー倶楽部	6/25(水)～26(木)	153

注)シニア、女子ミッドアマ : 同日同会場で全日本大会を開催

### B. 2025年度(第30回)全日本女子シニアアマチュアゴルファーズ選手権

(ア)予選

地 区	東日本	中部日本	西日本	合 計
予選数	8	6	12	26

参加者数(名)	239	127	198	564
---------	-----	-----	-----	-----

(イ)地区決勝

地区	開催コース	開催日	参加者数(名)
1.東日本	鹿島南蓼科ゴルフコース	9/17(水)～18(木)	72
2.中部日本	ウッドフレンズ名古屋港ゴルフ倶楽部	9/10(水)～11(木)	50
3.西日本	京都大原パブリックコース	9/25(木)～26(金)	60
合 計			182

(ウ)全日本

	開催コース	開催日	参加者数(名)
全日本	ベアズパウ ジャパン カントリークラブ	10/15(水)～16(木)	64

注)女子シニア、ミッドシニア：同日同会場で地区決勝及び全日本大会を開催

C. 2025年度(第21回)全日本ミッドシニアアマチュアゴルファーズ選手権

(ア)予選

地区	東日本	中部日本	西日本	合 計
予選数	12	8	17	37
参加者数(名)	385	339	413	1,137

(イ)地区決勝

地区	開催コース	開催日	参加者数(名)
1.東日本	鹿島南蓼科ゴルフコース	9/17(水)～18(木)	112
2.中部日本	ウッドフレンズ名古屋港ゴルフ倶楽部	9/10(水)～11(木)	135
3.西日本	京都大原パブリックコース	9/25(木)～26(金)	124
合 計			371

(ウ)全日本

	開催コース	開催日	参加者数(名)
全日本	ベアズパウ ジャパン カントリークラブ	10/15(水)～16(木)	121

注)女子シニア、ミッドシニア：同日同会場で地区決勝及び全日本大会を開催

D. 2025年度(第8回)全日本グランドシニアアマチュアゴルファーズ選手権

(ア)予選

地区	東日本	中部日本	西日本	合 計
予選数	7	8	15	30
参加者数(名)	268	319	290	877

(イ)地区決勝

地区	開催コース	開催日	参加者数(名)
1.東日本	紫カントリークラブ あやめコース	5/5(月)～6(火)	134
2.中部日本	ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場	4/23(水)～24(木)	104
3.西日本	グランドオークプレイヤーズコース	4/22(火)～23(水)	141
合 計			379

(ウ)全日本

	開催コース	開催日	参加者数(名)
全日本	北神戸ゴルフ場	5/27(火)～28(水)	132

注)女子アマ、グランドシニア：同日同会場で全日本大会を開催

E. 2025年度(第4回)中部日本スーパーシニアアマチュアゴルファーズ選手権

(ア)男子

部 門	マスターズ クラス	レジェンド クラス	合 計
開催数	1	1	2
参加者数(名)	61	21	82

(イ)女子

部 門	マスターズ クラス	レジェンド クラス	エキスパート クラス	合 計
開催数	1	1	1	3
参加者数(名)	13	8	8	29

F. 2025年度(第3回)西日本スーパーシニアアマチュアゴルフフェーズ選手権  
西日本女子ミッドシニアアマチュアゴルフフェーズ選手権

(ア)男子

部門:スーパーシニア、開催数:1、参加者数:44名

(イ)女子

部門:ミッドシニア、開催数:1、参加者数:24名

③全日本ミッドアマチュアゴルフフェーズ選手権

A. 2025年度(第18回)全日本ミッドアマチュアゴルフフェーズ選手権

(ア)予選

地 区	東日本	中部日本	西日本	合 計
予選数	25	12	30	67
参加者数(名)	1,671	841	1,063	3,575

(イ)地区決勝

地 区	開催コース	開催日	参加者数(名)
1.東日本 A	セブンハンドレッドクラブ	7/26(土)~27(日)	186
2.東日本 B	下館ゴルフ倶楽部	7/23(水)~24(木)	183
3.中部日本	伊深の森カントリークラブ	7/17(木)~18(金)	183
4.西日本	コート・ベール徳島ゴルフクラブ	7/15(火)~16(水)	182
合 計			734

(ウ)全日本

	開催コース	開催日	参加者数(名)
全日本	那須野ヶ原カントリークラブ	9/6(土)~7(日)	182

B. 2025年度(第18回)全日本女子ミッドアマチュアゴルフフェーズ選手権

(ア)予選

地 区	東日本	中部日本	西日本	合 計
予選数	7	6	7	20
参加者数(名)	146	84	57	287

(イ)地区決勝

地 区	開催コース	開催日	参加者数(名)
1.東日本	ハーモニーヒルズゴルフクラブ	5/22(木)~23(金)	23
2.中部日本	アリジカントリークラブ 花垣コース	6/3(火)~4(水)	24
3.西日本	水島ゴルフリンクス	6/5(木)~6(金)	20
合 計			67

(ウ)全日本

	開催コース	開催日	参加者数(名)
全日本	新君津ベルグリーンカントリー倶楽部	6/25(水)～26(木)	31

注)シニア、女子ミッドアマ：同日同会場で全日本大会を開催

### <アンダーハンディ競技>

#### ①PGSスポンサー杯/PGSハンディ杯

##### ア. 予選

##### (ア)開催数

予選数		東日本	中部日本	西日本	合計(回)
PGSスポンサー杯	ダンロップ杯	15	9	17	41
	ブリヂストン杯	10	6	8	24
PGSハンディ杯		—	5	—	5
合 計		25	20	25	70

##### (イ)参加者数

		東日本	中部日本	西日本	合計(名)
PGSスポンサー杯	ダンロップ杯	1,430	622	810	2,862
	ブリヂストン杯	990	478	344	1,812
PGSハンディ杯		—	179	—	179
合 計		2,420	1,279	1,154	4,853

#### イ. 地区決勝

##### (ア)ダンロップ杯

地区	開催コース	開催日	エントリー人数
東日本	那須野ヶ原カントリークラブ	11/11(火)	56
中部日本	定光寺カントリークラブ	11/4(火)	127
西日本	ダンロップゴルフコース	2026/3/10(火)	180
合 計			363

##### (イ)ブリヂストン杯

地区	開催コース	開催日	エントリー人数
東日本	千葉よみうりカントリークラブ	2026/3/5(木)	115
中部日本	名古屋広幡ゴルフコース	10/21(火)	109
西日本	大阪パブリックゴルフ場	2026/3/19(木)	66
合 計			290

##### (ウ)グランドマンズリー

地区	開催コース	開催日	エントリー人数
東日本	千葉よみうりカントリークラブ	11/20(木)	119
中部日本	ウイングトワゴルフ倶楽部 (旧:アリジカントリークラブ 花垣コース)	11/19(水)	82
合 計			201

#### ②PGSドリーム・エイジゴルフ大会

高齢者の健康の保持増進への寄与は当協会の事業目的の一つであり、2009年度より「PGSドリーム・エイジゴルフ大会」がスタートした。競技は男子65歳以上、女子60歳以上のゴルファーを対象とし、年齢ハンディキャップによる18ホールストロークプレーで競い、ゴルフと健康を結びつけ、遊びの要素も取り入れたユニークな競技である。また、2011年度よりゴルフ市場活性化委員会(GMAC)の後援を受けている。

##### ア. 予選

(ア)開催数

予選数	東日本	中部日本	西日本	合計
個人戦	4(8会場)	8	7	19
ペア戦	1(2会場)	3	—	4
合計	5(10会場)	11	7	23

※18ホール・ストロークプレー

(イ)参加者数

	東日本	中部日本	西日本	合計
個人戦	143	65	92	300
ペア戦	16	0	—	16
合計	159	65	92	316

イ. 地区決勝

地区	開催コース	開催日	参加者数(名)		
			個人	ペア	合計
東日本	千葉よみうりカントリークラブ	11/5(水)	25	—	25
中部日本	ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場	10/28(火)	26	0	26
西日本	よみうりゴルフウエストコース(※)	2026/3/31(火)	—	—	—
合計			51	0	51

※18ホール・ストロークプレー

※よみうりゴルフウエストコース:荒天のため開催中止

【参考:PGSドリーム・エイジゴルフ大会チャリティー募金寄贈】

2024年度PGSドリーム・エイジゴルフ大会のチャリティー募金額は123,049円となった。参加者の善意は、予選コース最寄りの社会福祉団体、および日本赤十字社に寄贈した。

③スロープレート競技

ア. PGS全日本スロープレートアンダーハンディ競技

- A. 開催日 :2025年9月5日(金)
- B. 開催会場 :PGS加盟19コース
- C. 参加資格 :JGA公式ハンディキャップを取得しているアマチュアゴルファー
- D. 競技方法 :18ホール・ストロークプレー(アンダーハンディ競技)
- E. 参加者数 :男子14名、女子0名、合計14名

イ. WOMEN'S GOLF FESTA

- A. 開催日 :春季2025年6月3日(火)、秋季2025年10月2日(木)
- B. 開催会場 :合計PGS加盟28コース(春季16コース、秋季12コース)
- C. 参加資格 :JGA公式ハンディキャップを取得している女性アマチュアゴルファー
- D. 競技方法 :18ホール・ストロークプレー(アンダーハンディ競技)
- E. 参加者数 :合計153名(春季95名、秋季58名)

④その他

ア. 月例杯

(ア)PGS西日本月例杯

- A. 開催会場 :西日本地区会員コース
- B. 参加資格 :PGS会員でJGA公式ハンディキャップの取得者
- C. 競技方法 :18ホール・ストロークプレー(アンダーハンディ競技)
- D. 参加者数 :開催数:47開催、参加人数:2,972名(男子:2,646名、女子:326名)

(イ)PGS中部日本月例杯(みんなでうきうき旅ゴルフ)

◆予選

- A. 開催会場 : 中部日本地区会員8コース
- B. 参加資格 : JGA公式ハンディキャップの取得者
- C. 競技方法 : 18ホール・ストロークプレー(アンダーハンディ競技)
- D. 参加者数

	アンダーハンディ競技		合計
	男子	女子	
参加人数(名)	121	15	136

◆決勝

- A. 開催日 : 2026年3月12日(木)
- B. 開催会場 : 伊深の森カントリークラブ
- C. 参加資格 : 予選通過者、及び特典(多回数参加者)によるシード選手
- D. 競技方法 : 18ホール・ストロークプレー(アンダーハンディ競技)
- E. 参加者数 : 男子22名、女子2名、合計24名

イ. クラブ対抗戦

(ア)PGS東日本クラブ対抗戦

◆ブロック予選

- A. 参加資格: 東日本地区会員コースの何れかでPGS会員登録をし、JGA公式ハンディキャップを取得しているアマチュアゴルファー
- B. 競技方法
  - (a) 18ホール・ストロークプレー、アンダーハンディ競技(JGA公式ハンディキャップ)
  - (b) ハンディキャップの下限 : 男子部門20.0、女子部門30.0
  - (c) 順位決定 : 男子部門は出場選手の内、上位5名のネットスコア合計による  
女子部門は出場選手の内、上位3名のネットスコア合計による
- C. 開催日・会場・出場クラブ

ブロック	出場クラブ	ブロック予選	開催日
Aブロック	那須野ヶ原、イーストウッド、ハーモニーヒルズ、JGM 宇都宮、セブンハンドレッド、新玉村、前橋	新玉村ゴルフ場	10月7日
Bブロック	清里、富士見高原、ウィーゴ、鹿島南蓼科、富士グリーンヒル	富士見高原ゴルフコース	10月9日
Cブロック	JGM サラブレッド、下館、千葉よみうり、紫あやめ、新君津	新君津ベルグリーンカントリー倶楽部	10月7日

D. ブロック予選代表チーム

各ブロック2クラブ(1クラブ男子部門8名、女子部門5名)

注) 決勝大会開催コース、前年度優勝クラブが上位2クラブに入賞した場合は、繰り下げて出場資格を付与する。

E. 参加者数

ブロック	クラブ数	男子	女子	合計
Aブロック	5	46	19	65
Bブロック	5	36	14	50
Cブロック	4	39	14	53
予選計	14	121	47	168

決 勝	10	70	30	100
合 計	24	191	77	268

◆決勝大会

- A. 開催会場 :ウィーゴカントリー倶楽部(長野県)
- B. 開催日 :クラブ対抗戦 2025年10月30日(木) ※前夜祭:10月29日(水)
- C. 参加資格 :①PGS東日本各ブロック予選の男女各上位2クラブ  
②決勝大会開催クラブ、及び前年度優勝クラブより各男女2クラブ
- D. チーム編成 :1クラブ 男子部門8名・女子部門5名
- E. 競技方法 :ブロック予選と同様
- F. 参加者数 :前掲の通り

(イ)PGS中部日本ゴルフ場対抗戦

- A. 開催会場 :伊深の森カントリークラブ(岐阜県)
- B. 開催日 :クラブ対抗戦 2026年3月19日(木)
- C. 参加チーム :PGS中部日本8コースより21チーム
- D. チーム編成 :1チーム8名(男女混合)
- F. 参加者数 :158名

(ウ)西日本パブリックゴルフ場チーム対抗戦

- A. 開催会場 :ダンロップゴルフコース(兵庫県)
- B. 開催日 :2025年4月18日(金)
- C. 参加チーム :PGS西日本コースを中心に16チーム
- D. チーム編成 :1チーム5名以上8名まで(55歳以上のシニア2名を含む)
- F. 参加者数 :125名

4. 機関紙の発行

創刊51年目を迎えた「PGSニュース」は、第93号(54ページ)を3月1日付にて発行した。当協会主催競技に関して、競技開催案内、年間競技スケジュール、競技の様様、競技成績等を盛り込んだ。機関紙発行事業は2014年度より独立行政法人日本スポーツ振興センターのくじ助成を受けており、2025年度は21,000部を印刷、競技会の参加者と開催コース等に配付することができた。また、2025年度も、助成事業である「PGSニュース」に連動させる形でメールマガジンを月2回程度配信。PGS主催競技を始め、ゴルフに関する情報をアマチュアゴルファーに提供した。

## ■公益目的事業2 ゴルフ普及振興事業

### 1. セミナー・研修事業

#### (1) PGSセミナー

日時	2025年6月17日(火)	場所	安保ホール(愛知県)
テーマ	ゴルフ場の夏越し		
講師	紫カントリークラブ コース管理部 部長 小林 伸幸		

#### (2) グリーンキーパー研修会

日時	2026年2月16日(月)	場所	ウッドフレンズ名古屋港ゴルフ倶楽部
テーマ	昨年夏季のグリーン管理とその対応、今年目標		

#### (3) ルール講習会

日時	2025年12月10日(水)		
場所	那須野ヶ原カントリークラブ		
内容	R&Aレベル1ルールセミナー		
講師	公益財団法人日本ゴルフ協会 市村 元		

### 2. 交流・協力事業

ゴルフ界を取り巻く環境は厳しいが、ゴルフ市場活性化のためにゴルフ界諸団体は連携・協力して様々な活動を展開する必要がある。この様な観点からゴルフ界諸団体と連携・協力して、ゴルフ市場の活性化に向けた活動を展開する。

#### (1) 日本ゴルフサミット会議

##### ① 日本ゴルフサミット会議参加

	開催日	開催場所
2026年第1回	2026年1月29日	東京国際フォーラム

##### ② ゴルフ新年会の開催

	開催日	開催場所
ゴルフ新年会	2026年1月29日	東京国際フォーラム

##### ③ 日本ゴルフサミット会議 運営会議参加

#### (2) ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)

① 当協会はゴルフ市場活性化委員会(GMAC)の構成メンバーとして、「はじめよう、続けよう、もっとゴルフを」をスローガンにゴルフ業界の活性化に向けた活動をしている。近年は、20代・30代の若年層ゴルファーのゴルフ実施率を引き上げるべく様々な取組みを実施しており、当協会も各団体と連携し活動を行った。

② 定例委員会への参加(毎月1回)

③ ゴルフ市場活性化セミナーへの参画

#### (3) NPO法人日本ジュニアゴルファー育成協議会(JGC)

同協議会の構成メンバーとして、ジュニアゴルファーの育成に連携して活動した。

#### (4) ジャパンゴルフフェア2026の後援・ブース出展

一般社団法人日本ゴルフ用品協会主催の第60回ジャパンゴルフフェア2026が、2026年3月6日(金)～8日(日)の3日間、パシフィコ横浜において開催された。当協会は本イベントを後援するとともに、ブース出展を通じて事業活動のPRを実施した。

### 3. 調査・研究事業

#### (1) 調査事業

##### 【調査・研究実績】

調査・研究内容	調査対象
使用ボール調査	スクランブル参加者
スポンサー杯参加者アンケート	スポンサー杯参加者

### 4. 他団体との協賛・後援

(1) 一般社団法人日本ゴルフ用品協会に対し後援 : 第60回ジャパングルフフェア2026

#### (2) 他団体競技の後援

競技名／事業名	主催者等
日刊アマゴルフ2025 全日本シングルプレーヤーズゴルフ選手権北海道大会 全日本レディースゴルフ選手権北海道大会	北海道日刊スポーツ新聞社
2025年度スポーツインダストリーゴルフトーナメント	株式会社スポーツインダストリー

## ■その他の事業1 収益事業 ハンディキャップ普及振興事業

### 1. ハンディキャップ普及振興事業

#### (1) JGA公式ハンディキャップ取得者について

当協会のJGA公式ハンディキャップ取得者は約11,000名で、高額なゴルフ会員権の取得を必要とせず、誰でも低廉な登録料でPGS会員になることにより、手軽に取得できる点から多くのアマチュアゴルファーの支持を得ている。

#### 【参考:JGA 公式ハンディキャップ取得者の推移】

単位：名

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
15,516	15,833	14,312	12,257	12,668
2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	(前年度比)
12,944	11,783	11,435	10,623	▲812

#### 【参考:JGA 公式ハンディキャップの導入状況】

2006年4月現在(導入率72%)

	東	中部	西	合計
会員数	33	11	42	86
JGA採用	31	10	21	62

⇒

2026年4月現在(導入率98%)

	東	中部	西	合計
会員数	19	8	27	54
JGA採用	18	8	27	53

#### (2) 競技開催実績

新規ゴルファーの獲得と更なるハンディキャップの普及を目的に、気軽に競技を楽しむことが出来るよう、昨年度に引き続き、スクランブル方式の「全日本スクランブルアマチュアゴルファーズ選手権」や、2名1組で参加出来るダブルス競技を東日本と中部日本地区で開催し、更なる普及に努めた。また、社会人ゴルファーを対象とした「全日本ビジネスゴルファーズ選手権」や、ハンディキャップでクラス分けを行い、クラス毎に競う「PGSチャリティー東日本スクラッチアマチュアゴルファーズ選手権」を開催し、ハンディキャップ取得者拡大に繋がる取組みを行った。

#### ①全日本スクランブルアマチュアゴルファーズ選手権

ア. 参加資格:【チーム戦】4名1チームにて構成できるアマチュアゴルファー

【ダブルス戦】2名1ペアにて構成できるアマチュアゴルファー

【混合ダブルス戦】男女2名1ペアにて構成できるアマチュアゴルファー

イ. 競技方法:18ホール・オリジナルスクランブル方式によるチーム戦並びにダブルス戦

ウ. 開催数

予選 : 44開催(東日本18、中部日本9、西日本18)

地区決勝: 13開催(東日本 8、中部日本4、西日本 8)

決勝 : 8開催

全日本 : 3開催

エ. 参加者数

予選 : 2,892名(東日本1,300、中部日本608、西日本984)

地区決勝: 1,798名(東日本 820、中部日本422、西日本556)

決勝 : 1,094名

全日本 : 456名

合計 : 6,240名

#### ②PGSチャリティー東日本ダブルスゴルフ選手権

ア. 参加資格:2名1ペアにて構成できるアマチュアゴルファー

イ. 競技方法:【ベストスコアダブルス戦】

フォアボール(ベストスコア)方式/18ホール・ストロークプレー(スクラッチ)

ウ. 開催数:予選:9開催、決勝:1開催

エ. 参加者数:予選:46名、決勝:36名、合計:82名

【参考:チャリティー募金寄贈】

2025年度PGSチャリティー東日本ダブルスゴルフ選手権のチャリティー募金額は23,000円となった。参加者の善意は、日本赤十字社に寄贈した。

### ③PGS中部日本ダブルス選手権競技

ア. 参加資格:【一般の部】2名1ペアにて構成できるアマチュアゴルファー(年齢制限無し)

【シニアの部】60歳以上の2名1ペアにて構成できるアマチュアゴルファー

【ミックスの部】男女2名1ペアにて構成できるアマチュアゴルファー

【女子の部】女子2名1ペアにて構成できるアマチュアゴルファー(決勝のみ)

イ. 競技方法:フォアボール(ベストスコア)方式/18ホール・ストロークプレー(スクラッチ)

ウ. 開催数:予選:5開催、決勝:2開催

エ. 参加者数:予選:100名、決勝:80名、合計:180名

### ④PGSチャリティー東日本スクラッチアマチュアゴルファーズ選手権

ア. 参加資格:JGA 公式ハンディキャップを取得しているアマチュアゴルファー

【ブラッククラス】 ~9.9

【ブルークラス】 10.0~19.9

イ. 競技方法:18ホール・ストロークプレー(スクラッチ)

ウ. 開催数:予選:18開催、決勝:2開催

エ. 参加者数:予選:120名、決勝:77名、合計:197名

【参考:チャリティー募金寄贈】

2025年度PGSチャリティー東日本スクラッチアマチュアゴルファーズ選手権のチャリティー募金額は60,000円となった。参加者の善意は、日本赤十字社に寄贈した。

### ⑤PGS中部日本ガチごる5 ~クラス別スクラッチ選手権~

ア. 参加資格:JGA 公式ハンディキャップを取得しているアマチュアゴルファー

【G-1クラス】 オープン 【G-2クラス】 10.0~14.9

【G-3クラス】 15.0~19.9 【G-4クラス】 20.0~24.9

【G-5クラス】 25.0以上

イ. 競技方法:18ホール・ストロークプレー(スクラッチ)

※競技成立人数に達せず開催中止

### ⑥全日本ビジネスゴルファーズ選手権

ア. 参加資格:【個人戦】年齢25歳以上の社会人アマチュアゴルファー

【ダブルス戦】2名1ペアにて構成できる年齢25歳以上の社会人アマチュアゴルファー

イ. 競技方法:【個人戦】18ホール・ストロークプレー(スクラッチ)

【ダブルス戦】フォアボール(ベストスコア)方式/18ホール・ストロークプレー(スクラッチ)

ウ. 開催数

予選 :17開催(東日本7、中部日本2、西日本8)

地区決勝: 3開催

全日本 : 2開催

エ. 参加者数

予 選 :1,318名(東日本626、中部日本145、西日本547)  
 地区決勝: 377名  
 全日本 : 221名  
 合 計 :1,916名

## 2. JGAコースレート査定事業

公平な統一ハンディキャップであるJGA公式ハンディキャップの普及振興のためには、その前提としてゴルフ場のコースレーティングが正確に査定されている必要がある。当協会はコースレート査定を管轄する公益財団法人日本ゴルフ協会(JGA)に対してコースレート査定を希望する会員コースの依頼に基づき、同協会への申請窓口として機能している。

2025年度は、以下のコースでコースレート査定を実施した。

### 【コースレート査定実施コース】

コース名	理由	査定日	有効期限
よみうりゴルフウエストコース	15年経過	2025/6/6	2035/6/5
小杉カントリークラブ	10年経過	2025/6/27	2035/6/26
伊深の森カントリークラブ	10年経過	2025/7/3	2035/7/2
イーストウッドカントリークラブ	15年経過	2025/8/29	2035/8/28
千葉よみうりカントリークラブ	15年経過	2025/10/22	2035/10/21
JGM 宇都宮ゴルフクラブ	10年経過	2025/10/31	2035/10/30
小松ゴルフ倶楽部ーパブリックコースー	10年経過	2025/11/11	2035/11/10
富士グリーンヒルゴルフコース	10年経過	2025/11/21	2035/11/20
姫路シーサイドゴルフコース	10年経過	2025/11/25	2035/11/24
琵琶湖レークサイドゴルフコース	10年経過	2025/12/22	2035/12/21
ベアズパウジャパンカントリークラブ	15年経過	2026/1/8	2036/1/7
滋賀甲南カントリークラブ	15年経過	2026/1/9	2036/1/8

## ■その他の事業2 助成金事業

本事業はゴルフの普及振興のために活動する団体に対して、助成金事業を実施するものである。

### 1. NPO法人日本ジュニアゴルファー育成協議会(JGC)

当協議会はゴルフをツールに児童・青少年の健全な育成を目的に活動している。ジュニアゴルファーの育成は青少年の健全育成、並びにゴルファーの底辺拡大の観点から首肯でき、同協議会の活動目的に賛同して助成金事業を実施し活動をバックアップしてきた。2011～2012年度は休止したが、2013年度より復活した。

## ■法人の運営体制の充実を図るための取組

### 1. スポーツ団体ガバナンスコードの活用

スポーツ庁が策定したスポーツ団体ガバナンスコード(一般スポーツ団体向け)を活用し、セルフチェックを行い、2025年度第5回理事会に於いてガバナンスコードへの遵守状況の報告、承認を得てモニタリングを実施した。

### 2. 情報公開、透明性の向上

当協会の事業内容及び財務情報等の活動状況について、ホームページを通じた情報公開を行った。尚、2025年度にホームページを全面リニューアルし、公開情報の視認性向上を図った。

## ■むすび

### 1. 2025年度事業の回顧と今後の展望

2025年度選手権競技は、シニア競技が好調だったものの15,266名となり、29名(▲0.2%)の減少となった。アンダーハンディ競技は、近年の異常気象の影響から開催中止となるケースが多く5,707名(前年度比▲4.9%)となったが、全競技参加者数は前年度比で129名増加し33,805名(+0.4%)となった。

公益法人のゴルフ競技団体である当協会にとって、競技参加者数の拡大は最も重要な課題である。今後も、メイン競技のアマチュアゴルファーズ選手権をはじめとする競技参加者数減少に歯止めをかけるためにも、加盟コースとの連携と協力に加え、加盟コース以外にも競技会開催会場を拡大し、全てのゴルファーのための活動に取組み、競技ゴルファーの拡大を図るとともに、ゴルフ人口の裾野拡大を目指していきたい。

また、協会方針に沿った一般ゴルフ未経験者や小中学生へのゴルフ授業など、ゴルフ普及活動に取り組んでいる地方自治体への活動支援は、本年度も継続して実施しており、ゴルフ他団体との連携を取りながら行政等への協力を図っていきたい。

公益社団法人日本パブリックゴルフ協会  
会長(代表理事) 池田育嗣